

プログラムを書かなくても インタラクティブコンテンツを制作可能

「ゆう子でタッチ」による 天気予報の演出

フジテレビの夕方のニュース番組『スーパーニュース』（月～金曜 夕方4:50～7:00）内で放送中の天気予報コーナーでは、サイネージソフトウェア「ゆう子でタッチ」を採用した新しい天気予報の演出が行われている。

タッチディスプレイ「BIG PAD」の画面に指やペンなどで、例えば○や△を描く

“ジェスチャー”操作をすると、あらかじめ設定しておいた“晴れアイコン”“曇りアイコン”が出現。表示したアイコンの移動・拡大、複製などはディスプレイ上のタッチ操作で行えるほか、ジェスチャー操作にあらかじめ何が起こるかという“アクション”を設定することで、アイコンの出現だけでなく天気図の切り替え、大見出しの表示などが可能になる仕組み。ジェスチャーの組み合わせに制限はなく、台本にそったアクションを設定すれば、効果的で目新しい天

気予報の演出表現が可能となる。

また、「ゆう子でタッチ」の持つ、プログラムを書かずにインタラクティブコンテンツが制作できるという特長から、本番直前の素材の差し替えや演出変更にも対応可能となっている。

制作を担当したビーエム長野(株) デジタルサイネージ事業部は「“ゆう子でタッチ”はサイネージ用途だけでなく、今回のようなテレビ番組の演出上でも力を発揮します。バラエティやワイドショーなど、他の番組でも自由な発想を実現し、新しい演出表現が可能になっていくでしょう」と話す。

- 発注元
フジテレビジョン(株)
- 企画・販売元
シャープシステムプロダクト(株)
- 開発元
ビーエム長野(株) デジタルサイネージ事業部



「スーパーニュース」内の天気予報コーナーでは、縦に三本の線を描く（操作一覧の③を三回描く）ジェスチャー操作に、雨アイコンが出現するアクションを設定。アイコン出現後は、画面をタッチする毎に直前のアイコンが複製される仕組みだ。（画像提供：フジテレビ）

スーパーニュース担当者のコメント

天気予報番組では、天気図や気象衛星写真が必須のアイテムです。気象予報士のジェスチャーにより、これらを楽しくビジュアル化することで、これまで以上にわかりやすく、親しみやすい天気予報がご提供できるのではと思います。ぜひご覧ください。

問い合わせ
 ビーエム長野(株) デジタルサイネージ事業部
 東京都千代田区二番町10番地3 ビーエム長野ビル
 Tel.03-3234-2347 (ダイヤルイン)
 E-mail: dsinfo@bmn.jp
 DS 事業部ブログ: bmnnds.com

使用・設定可能ジェスチャー操作一覧			
① →	⑥ ↘	⑪ △	
② ←	⑦ ↗	⑫ 雲	
③ ↓	⑧ ↙	⑬ 雨	
④ ↑	⑨ ○	⑭ タップ	
⑤ ↗	⑩ ◎		

▲ 設定可能なジェスチャー操作一覧。上記を組み合わせでアクションを設定する。⑨を上下に2つ重ねると雪アイコンの出現、③を一回描くと背景の天気図が切り替わるなど、組み合わせは自由。